

問題発見技法 課題1

【課題】

ブレインストーミングで議論した内容について、意見・アイデアを2つ選ぶか2つに集約する。2つの意見・アイデアについて、それぞれ「バランスシート」および「評定尺度法」の評価方法で評価・分析し、レポートに纏めて提出する。

【注意点】

評定尺度法の評価の進め方

- ① 「評価尺度」を決める（例：5段階、4段階など）
- ② 「評価尺度」の点数を決める（例：「非常によい」は5点など）
- ③ 「評価基準」を選ぶ（例：経済性、独創性など）
- ④ 「評価基準」の重みを決める（例：経済性は0.4、独創性は0.1など）

なお、**なぜ**その評価基準を選んだのか、**なぜ**その重みがよいのか、**なぜ**その評価尺度がよいのか説明する。自分たちの議事テーマに沿った評価基準・評価尺度であるということを**説得**できなければならない。

【レポートの書き方】

★ 用紙はA4縦で6ページ。WordやPowerPoint等で作成し、PDFに変換する。

1. 1ページ目【表紙】

用紙の上下左右真ん中に「科目名」およびそのすぐ下に「議題・議事テーマ」を書く。用紙の右下に「会議日（全て）」「グループ名」及び「参加メンバー全員の学籍番号・氏名」を一行ずつ書く

2. 2ページ目【I. はじめに】

なぜその議題テーマを話し合うのか、動機・目的を書く。

3. 3ページ目【II. 2つの意見・アイデア】

最終的に選んだ、あるいは集約した2つの意見・アイデアを列記し、なぜその2つを選んだ、あるいは集約したのかの説明をそれぞれ書く。

4. 4ページ目【III. 分析・評価1】

1つめの意見・アイデアについて、バランスシートによる評価。及び、評定尺度法による評価をし、評定尺度法については、その評価の方法、評価尺度・評価基準の意義を説明する。何故、その評価基準と重み、評価尺度が自分たちの議事テーマについてのアイデアを評価する基準として妥当なのか説得力を持たせること。

5. 5ページ目【IV. 分析・評価2】

2つめの意見・アイデアについて、2ページ目と同様にして書く。

6. 6ページ目【V. 考察・結論】

2つの意見・アイデアそれぞれについて結論を述べる。纏められたアイデアから何が得られるのか。どんな嬉しいことがわかったのかをまず書く。次に、今後の展開や将来展望、及び、議論で足りなかったこと、やれなかったこと、やりたかったことについて書く。

【提出期限・提出先】

★ 提出期限：5月21日（水）18:00（時間厳守）

★ 提出先：「public ¥jugyo ¥joho ¥経営情報学科 堀田 ¥08 問題発見技法 ¥課題1」

★ 提出PDFファイル名：「08htf_rep1_group○.pdf」とする。○にはグループ名（例：α）を入れる。なお、期限内なら提出ファイルを何度上書き保存してもよい。